

<主な取組み>

1 海とみどり豊かな半島づくり

“みどり”と“うみ”に囲まれた公園のような魅力と活力ある三浦半島をめざし、三浦半島公園圏構想を策定するとともに、小網代の森については、近郊緑地保全区域の指定や土地の買入れ、借入れのほか、NPOなどとも協力して保全を進めています。

また、三浦半島地域で被害が顕著なアライグマの計画的被害防除対策のため、神奈川県アライグマ防除実施計画を策定しました。



第25回全国豊かな海づくり大会三浦地域大会

2 産業の活力あふれる半島づくり

地域に根ざし地域資源を生かした産業を展開するため、三浦市では、第25回全国豊かな海づくり大会三浦地域大会を開催しました。

逗子市では、コミュニティビジネス*の創業支援のため、中間支援組織（逗子市コミュニティビジネス創出推進チーム）が設置され、チャレンジショップが開催されました。

海業拠点である三崎漁港では、二町谷地区の基盤整備として防波堤や臨港道路などの整備を進めており、三戸小網代地区などでは農業生産基盤であるほ場の整備を進めています。

また、産業や交流の基盤となる幹線道路網の整備を促進するため、三浦縦貫道路（Ⅱ期）、都市計画道路腰越大船線大船立体の整備に着手しました。



小網代の森

3 やすらぎ・うるおい・にぎわい半島づくり

鎌倉市では「武家の古都・鎌倉」の世界遺産への登録に向けて候補遺産の保存管理計画の策定を進めるとともに、逗子市、葉山町では長柄桜山古墳群の指定地の公有地化を、横須賀市では美術館の建設工事を、それぞれ進めています。

また、三浦半島の多彩な地域資源を活用し、地域力を創造するため、三浦半島地域創造事業プログラムを三浦半島公園圏構想のリーディングプロジェクトと一体のものとして策定したほか、地域観光魅力創出事業プロモーション活動としてモニターツアーを実施しました。

<課題と今後の対応方向>

三浦半島公園圏構想を踏まえて、三浦半島の貴重なみどりである小網代の森や鎌倉三大緑地をはじめとする緑地の保全などの一層の推進に努めます。

また、アライグマの計画的防除により移入鳥獣の被害防止を進めます。

人々の交流を促進し地域の魅力を高めるため、JR横須賀駅前地区などをはじめとしたにぎわい拠点の整備を進めます。

地区の数値データ(指標)

○森林面積

(単位: ha)

1974	1989	2004
8,342 (7.9%)	7,108 (7.3%)	6,758 (7.1%)

(「神奈川県国土利用計画土地統計資料」より作成)

○従業者数

(単位: 人)

1991	1996	2001
268,088 (7.9%)	270,832 (7.7%)	257,968 (7.6%)

(「事業所・企業統計調査(総務省)」より作成)

○人口

(単位: 人)

1995	2000	2005
747,658 (9.1%)	738,715 (8.7%)	739,135 (8.4%)

(「神奈川県人口統計調査」より作成)

○高齢化率(65歳以上の人の割合)

(単位: %)

1995	2000	2005
14.8 [10.6]	18.2 [13.2]	21.7 [16.2]

(「神奈川県年齢別人口統計調査」より作成)

※[]内は全県の高齢化率

※()内は全県に占める割合